

アルバイトでピアノを習っているときに東京藝術大学の大学院生と知り合い、彼女の素敵な歌を聴き、その方に先生となってもらい東京藝大の受験が始まりました。受験は2度失敗し、会社を辞めてのアルバイトでは生活も苦しく、3回目の受験失敗の頃からうつになり、両親に生活の援助を断られたことをエネルギーに困窮の中で勉強とピアノの練習をしました。5回目の受験で失敗し、死のうと思った時、長野県上田市の無言館にある小野春夫さん(学徒動員で戦死)の屏風<茄子>を見て平和な時代に生まれていると痛感し、何十回受験してでも東京藝大に自分の力で合格し、生活して卒業して彼らの事を語っていくと無言館に誓いました。明るい自分を演技して働いたところ、たくさんの方がよくしてくださり周りに人に感謝することを持った時に心が開いて高音が出るようになり、2003年の春7回目の受験で合格しました。大学3年の時に無言館への感謝のコンサートをした際にマスコミ報道をしていただき、学生でしたがコンサートの依頼が来るようになりました。私の背を押してくれた亡き方々へ私の演奏家としての最後まで無言館のことを語っていきたいと思います。春男さんの日記を読みながら展示してある竹喬さんと治夫さんの絵を見ていただきながらコンサートを進めていきたいと思います。ふるさとの歌を披露…

コンサートの開催が多かった岡山の地に3年前に来て、多くの方に良くしていただき、また、備前商工会議所の縁で備前RCに入会しました。

…感謝の意味を込めて浜辺の歌を披露

明日から竹喬美術館で初めての竹喬さんと息子の小野春夫さんの絵画展が開催されます。春夫さんの絵画展の開催を依頼したところ、予定の1年前倒しで開催となり、明日と8月8日に私のコンサートを開催するPRを兼ねての卓話です。

教職の両親の厳格な家庭で育ったので、自由な大学生活をおくるため大阪音楽大学に進学して、大阪で就職し、東京に転勤して営業マンをしました。結婚を考えようとした時、子供に夢を探しなさいと言える親となるために自分が何を好きなのか色々挑戦しました。

アルバイトでピアノを習っているときに東京藝術大学の大学院生と知り合い、その方に先生となってもらい東京藝大の受験が始まりました。受験は2度失敗し、会社を辞めてのアルバイトでは生活も苦しく、3回目の受験失敗の頃からうつになり、両親に生活の援助を断られたことをエネルギーに困窮の中で勉強とピアノの練習をしました。

5回目の受験で失敗し、死のうと思った時、長野県上田市の無言館にある小野春夫さんの屏風<茄子>を見て平和な時代に生まれていると痛感し、何十回受験してでも東京藝大に自分の力で合格し、生活して卒業して彼らの事を語っていくと無言館に誓いました。

明るい自分を演技して働き、周りに人に感謝することを持った時に高音が出るようになり、2003年の春7回目の受験で合格しました。

大学3年の時に無言館への感謝のコンサートをした際にマスコミ報道をしていただき、学生でしたがコンサートの依頼が来るようになりました。私の背を押してくれた亡き方々へ私の演奏家としての最後まで無言館のことを語っていきたいと思います。

春男さんの日記を読みながら展示してある竹喬さんと春夫さんの絵を見ていただきながらコンサートを進めていきたいと思います。ふるさとの歌を披露…